

26日機輸通投第252号
平成27年2月4日

組合員各位

日本機械輸出組合
専務理事 倉持治彦

国際税務対策セミナー

「インド税制、投資規制の最新動向と裁判事例によるケーススタディ」
～2015 国家予算案における税制改正概要及び BEPS のインド税制への影響～
の開催について

拝啓 時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、税理士法人プライスウォーターハウスクーパースの協力の下、標記セミナーを3月10日(火)14:00より開催することとなりましたのでご案内申し上げます。同法人インドタックスデスク ディレクターの高野一弘氏(公認会計士/税理士)を講師にお迎えし、インドの複雑な税制及び運用上の問題などビジネスにおける留意点と対策についてわかりやすく講演いただきます。

ご存知の通り、昨年春の総選挙により、インドではモディ新政権が成立いたしました。モディ首相は外資誘導に非常に積極的なリーダーであり、今後インドはさらなる開放政策に向かうことが期待されています。モディ氏の首相就任から一年を経て、今回の国家予算案はモディ氏の国家像を示す上で非常に重要なものと位置付けられており、税務面においても、モディ政権の進むべき方向性が示されることも期待されているところです。

今回のセミナーでは、インド税制、投資規制の最新動向として、2月末に公表予定の2015年度国家予算における税制改正等の内容のうち、特に日系企業に影響があると考えられる各項目の分析、及びインドのBEPS(税源浸食と利益移転)への対応の動向と4月1日に施行となる一般的租税回避防止規定(GAAR)のクロスボーダー取引における留意点等について解説いただきます。また、近年日系企業が陥りやすい税務事案とその対応策の検討を行うという観点から、実際の裁判例などを用いたケーススタディを実施していただきます。最近の判例等を通じて、インドにおける税の執行状況をご理解いただくとともに、皆様のインド実務に役立つ情報を提供できれば幸いです。

ついては、万障お繰り合わせの上、ご参加賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

日 時： 平成27年3月10日(火) 14:00～16:30

場 所： 機械振興会館 地下2階 多目的ホール
東京都港区芝公園3-5-8
<http://www.jspmi.or.jp/kaigishitsu/access.html>

演 題： 「インド税制、投資規制の最新動向と裁判事例によるケーススタディ」

講 師： 税理士法人プライスウォーターハウスコーパス
インドタックスデスク
ディレクター 公認会計士/税理士
高野 一弘 氏

【講師紹介】

同氏は長年に亘り移転価格税制など国際取引に係る税制コンサルティングに携わり、インド駐在中(2008～2011)は現地での監査、税務コンサルティングに加え、事業計画立案、現地企業とのM&A、進出後のオペレーション戦略策定など広範なアドバイザーサービスを提供されていました。帰国後は同法人内にインドビジネスグループを立ち上げインド税務のエキスパートとして活躍中です。

会 費： 無料(組合員限定)

定 員： 100名

申込方法： セミナー参加ご希望の方は、3月6日(金)迄に当組合WEBサイトの下記URLよりお申込みください。 <http://www.jmcti.org/jmchomepage/seminar/index.htm#india>

* 受講票の発行はございませんので、セミナー当日は名刺を受付にお渡しください。

* 講演内容の録画、録音等は固くお断り申し上げます。

キャンセル方法： 下記事務局までメール又は電話にてご連絡願います。

ご不明な点等ございましたら、下記事務局までご連絡下さい。

日本機械輸出組合 通商・投資グループ 担当：^{くらもと}庫元、柴岡
TEL：03-3431-9348 Mail：<mailto:tohshi@jmcti.or.jp>

以上